

平成25年 死亡災害発生状況

岡山労働局（平成25年4月22日現在）

番号	業種	災害発生月	発生時間帯	事故の型	起因物 (上から大・中・小分類)	災害発生状況	備考
1	教育研究業	平成25年1月	22時台	墜落、転落	建築物等 建築物等 階段	警備員が構内の見回り中に、階段6階の踊場で倒れている被災者を発見した。現認者はいないが何らかの理由で階段から転落した ものと思われる。	
2	建設業 (土木)	平成25年1月	13時台	墜落、転落	動力機械 建設用機械 締固め用機械	道路の整形・舗装工事において、被災者はタイヤローラーを運転して幅員約3.5メートルの道路を走行中、路肩からタイヤローラー ごと約3メートル下の谷敷に転落した。	
3	製造業 (輸送用機械)	平成25年3月	19時台	激突され	物上げ装置、運搬機械 動力クレーン等 クレーン	被災者が床上操作式天井クレーン(2.8t)を操作して鋼材の束(直径38mm、長さ7mの鋼材25本、重量約1.6t)を吊り、約1m程 移動中、吊り荷の鋼材の束に激突された。	
4	道路貨物運送業	平成25年3月	18時台	崩壊、倒壊	荷 荷姿のもの	トラックで運送中、被災者は荷台の積み荷(鉄筋束・約79kg)が荷崩れしていることに気付き、高架下道路脇にトラックを止めて、会 社に連絡し手助けを要請した。その後、他のドライバーが、荷と荷の間に腹部を挟まれ意識を失っている状態の被災者を発見した。	
5	道路貨物運送業	平成25年3月	11時台	墜落、転落	物上げ装置、運搬機械 動力運搬機 トラック	所属事業場構内で荷主の製材会社の労働者Aがフォークリフトを運転してトラックに住宅用加工材を積込み、作業終了後、フォークリ フトを所定位置に移動させた際、材が落ちる音がした為、積込場所に戻ると、積荷の一部の木材2束(約160kgと約31kg)が地面に 落下、そばに被災者が倒れていた。	
6	製造業 (非鉄金属)	平成25年3月	7時台	はさまれ、巻き込まれ	動力機械 動力伝達機構 回転軸	造船会社が新造したカーフェリーの試運転中、被災者はスクューシャフトの横に設置してある装置を確認するため、通路の床を開 け当該シャフトのカップリング上に乗っていた所、コントロールルームで減速機を稼働させたため、シャフトが回転し、船体とシャフトと の間にはさまれた。	
7	警備業	平成25年3月	13時台	交通事故	物上げ装置、運搬機械 乗物 乗用車	道路の構造物補修工事で、交通規制業務を行っていた被災者が道路の側道を事務所に向かって歩いて歩いていた所、背面から走行して きた軽自動車にはねられた。	
8	製造業 (その他)	平成25年4月	14時台	墜落、転落	物上げ装置、運搬機械 動力運搬機 トラック	パルク車内の製品確認のためにパルク車に固定されたハシゴを上っていた作業員がコンクリート地面に墜落した。	
9	建設業 (建設)	平成25年4月	14時台	墜落、転落	建築物等 建築物等 足場	農業倉庫新築工事現場内、くさび緊結式の移動式足場上で、本筋交いに耐震金物の仮止を行った後、当該移動式足場から外部足 場に乗り移ろうとした際移動式足場が動き、2.76mの高さから移動式足場と外部足場の間に墜落した。	
10	清掃業	平成25年4月	14時台	墜落、転落	建築物等 建築物等 階段	建物の地下階段踊り場で、倒れている被災者が発見された。被災者は地下1階から地下2階へ下りる階段を、肩に掃除機を掛けて 上から下に向かって掃除をしていたが、階段から足を踏み外して転落したと思われる。	
11	建設業 (土木)	平成25年4月	13時台	墜落、転落	動力機械 建設用機械 掘削用機械	ドラグショベルで法面掘削作業中、ドラグショベルとともに路肩から約1.6m下の地面に転落し、運転手がドラグショベルの下敷きと なった。	
12	建設業 (土木)	平成25年4月	9時台	墜落、転落	物上げ装置、運搬機械 動力クレーン等 移動式クレーン	河川護岸改修工事現場で、川沿いに敷いていた敷鉄板(1枚約800kg)を撤去するため、被災者運転のクレーン機能付きドラグショ ベルで鉄板1枚を吊上げ、鉄板が川の上を通るように旋回していたところ、ドラグショベルごと川に転落し、被災者がドラグショベルの 下敷きになった。	